

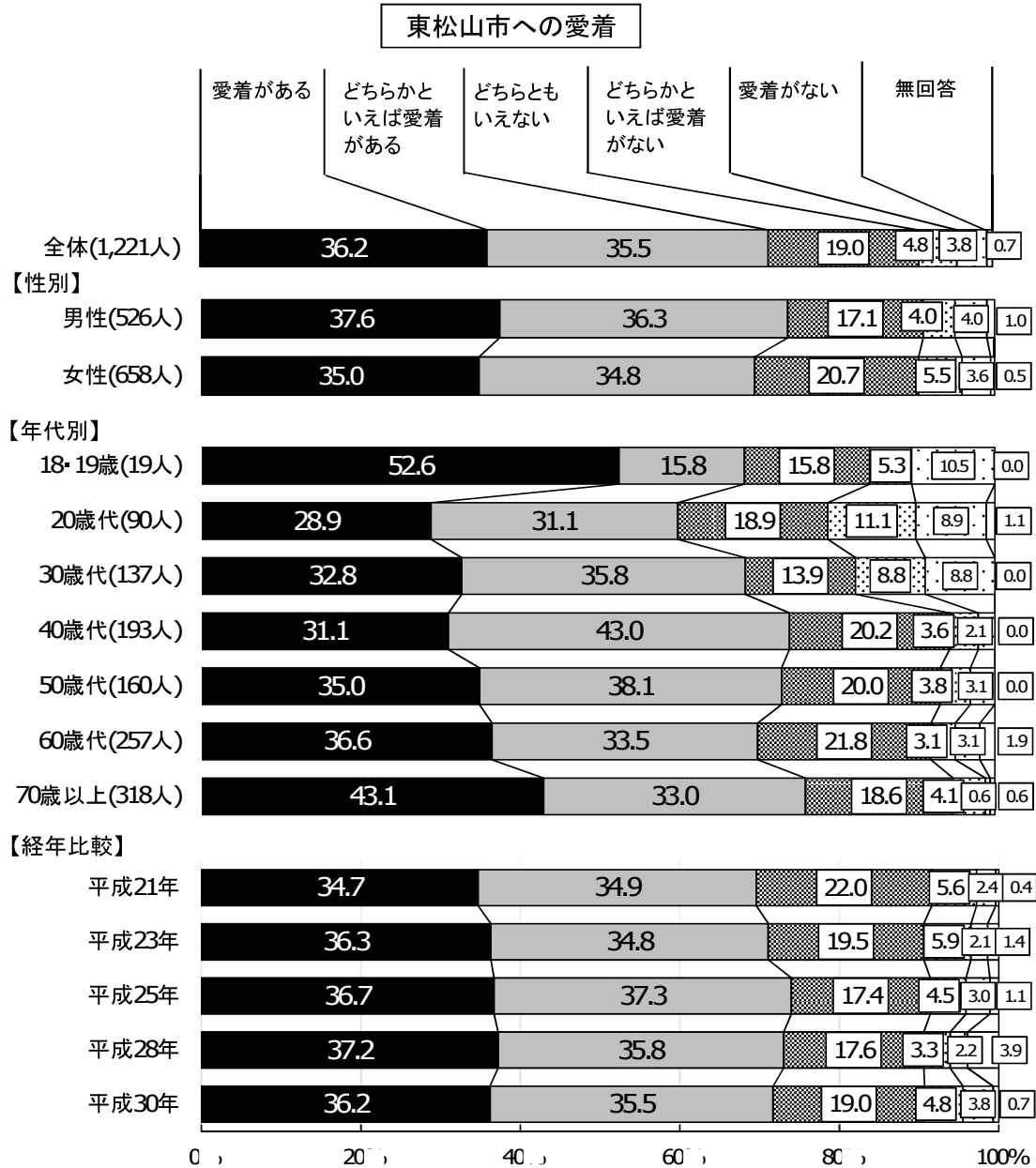
Ⅲ 調査の結果

1 まち全体の印象について

1-1 東松山市への愛着

◆ “東松山市に愛着を感じている” 71.7% ◆

問1 あなたは、東松山市に愛着を感じていますか。1つ選び、番号を○で囲んでください。

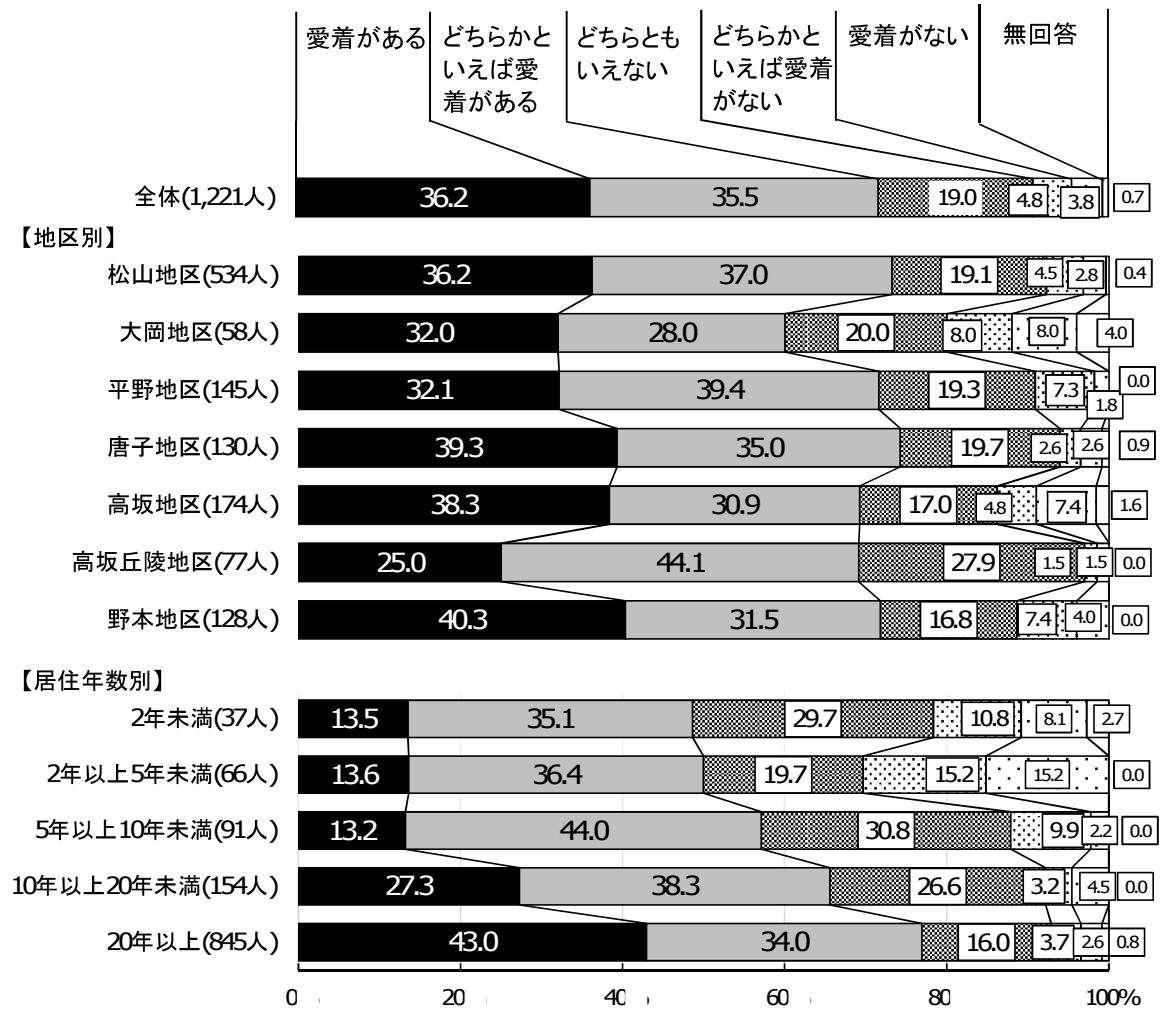


全体では「愛着がある」は36.2%、「どちらかといえば愛着がある」は35.5%と高く、両者をあわせた71.7%が“東松山市に愛着を感じている”と回答しています。

年代別でみると「愛着がある」と回答している割合は18歳・19歳で52.6%と最も高く、20歳代で28.9%と最も低くなっていますが、高年齢層に向けておおむね高くなり、70歳以上では43.1%となっています。

平成28年度調査と比較すると、“東松山市に愛着がない”が僅かに増加しています。

東松山市への愛着



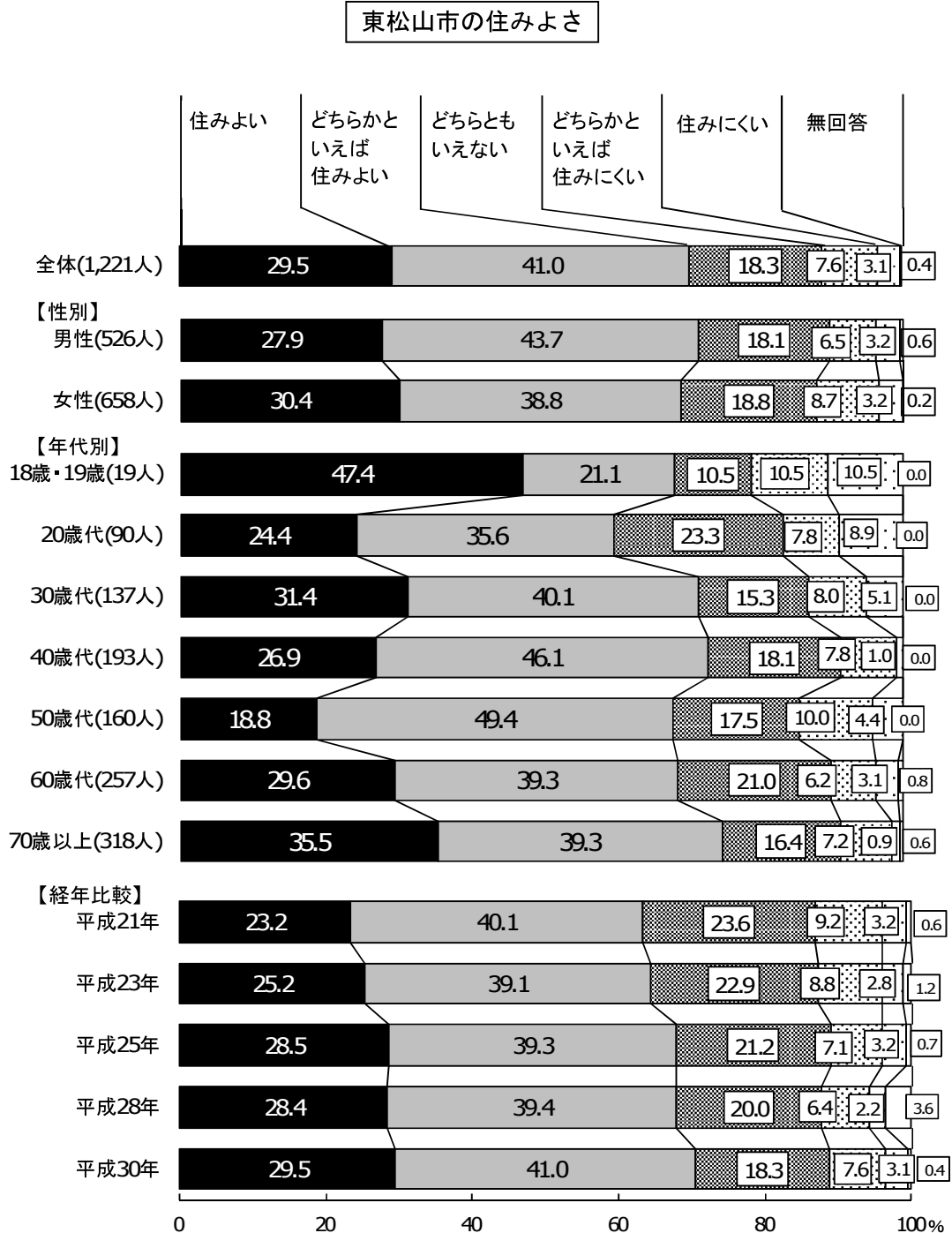
地区別でみると“東松山市に愛着を感じている”は、松山地区、平野地区、唐子地区、野本地区で7割台となっており、特に、唐子地区は74.3%と最も高くなっています。

居住年数別でみると“東松山市に愛着を感じている”は、5年未満ではあまり差がありませんが、5年以上では年数が長くなるほど高く、20年以上では77.0%となっています。

1-2 東松山市の住みよさ

◆ “住みよいと感じている” 70.5% ◆

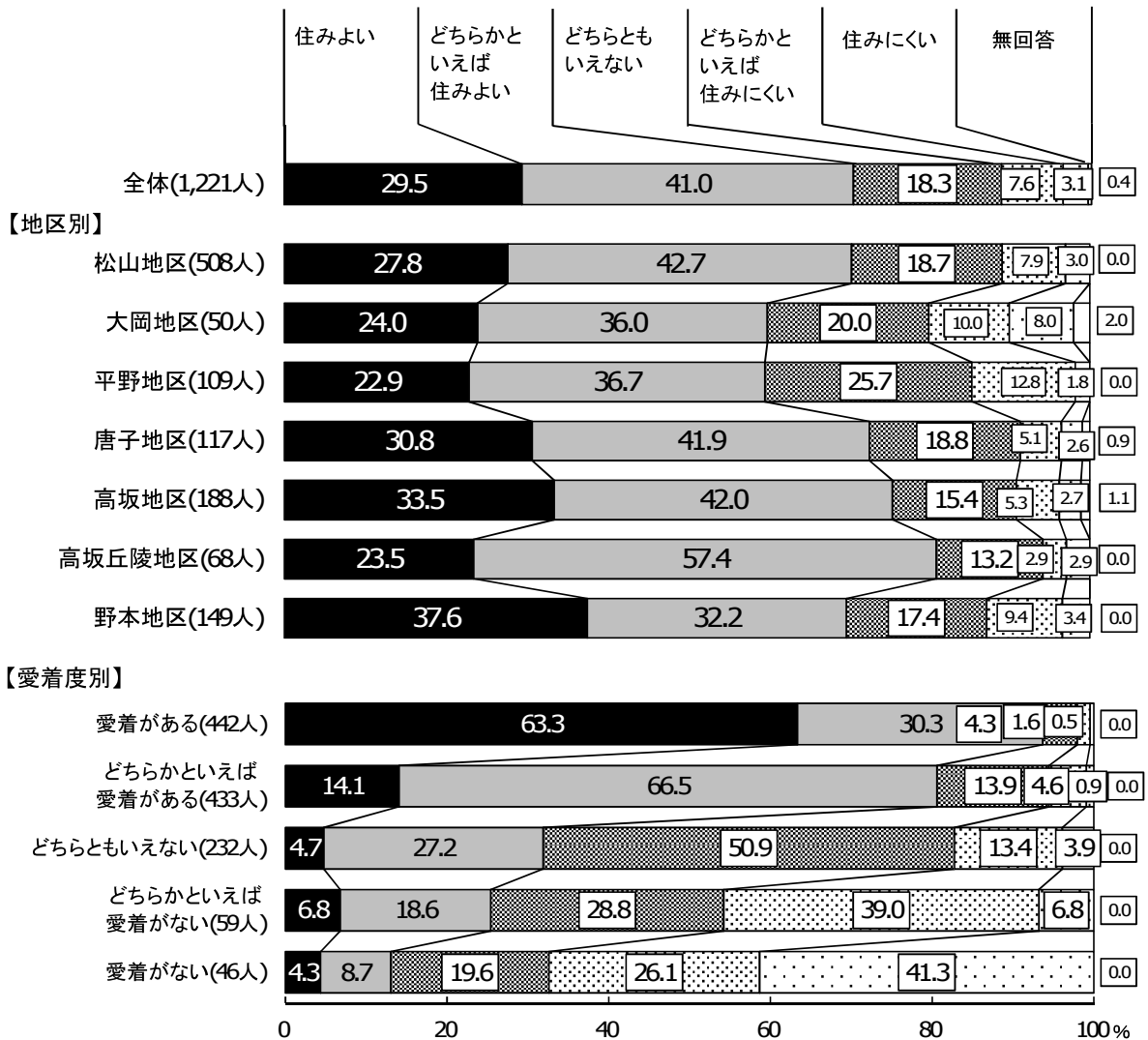
問2 あなたにとって、東松山市は住みよいまちですか。1つ選び、番号を○で囲んでください。



全体でみると「住みよい」は29.5%、「どちらかといえば住みよい」は41.0%と高く、両者をあわせた70.5%が“住みよいと感じている”と回答しています。

年代別でみると“住みよいと感じている”は、30歳代、40歳代、70歳以上で約7割となっていますが、20歳代では60.0%と他の年代よりも顕著に低くなっています。

東松山市の住みよさ



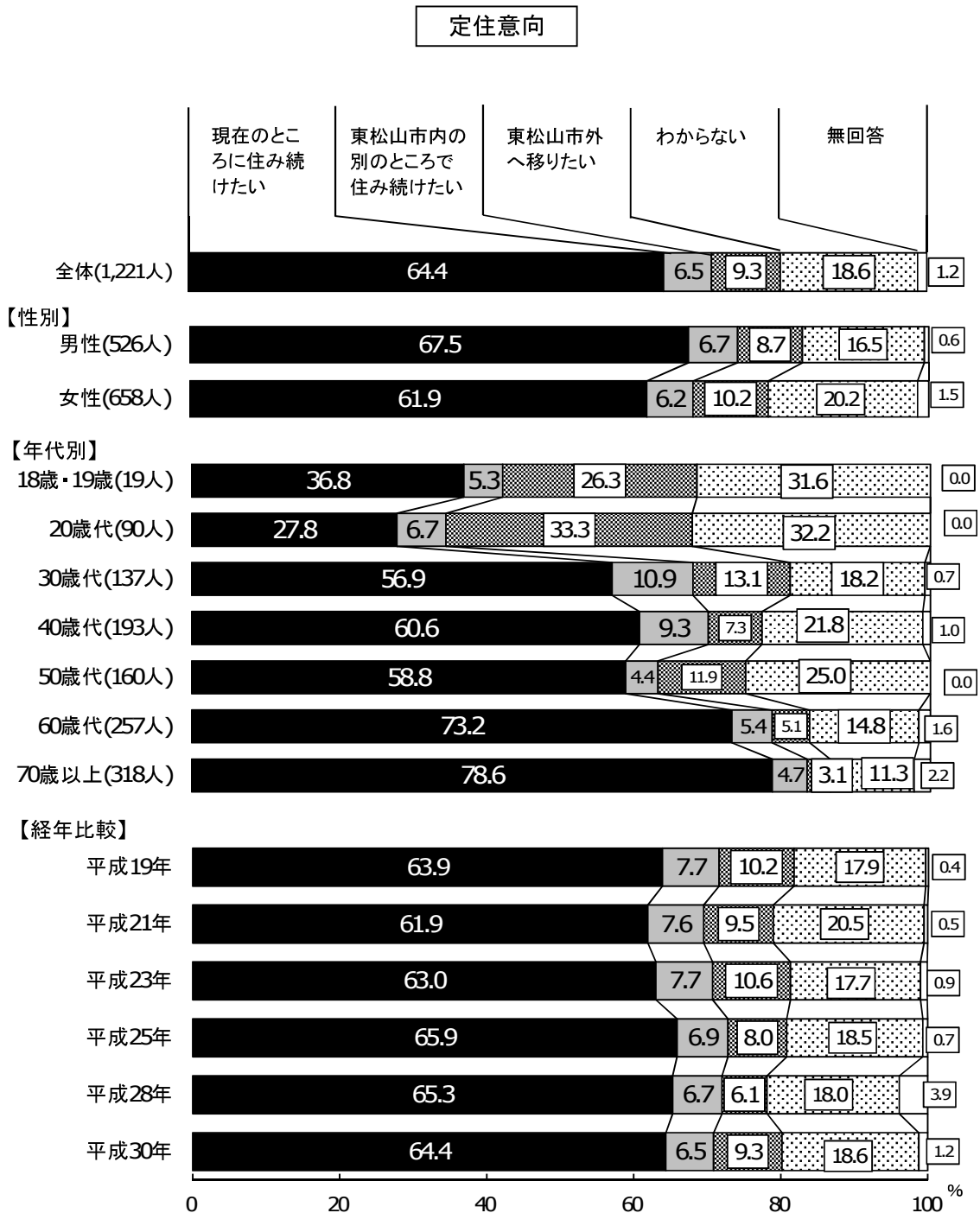
地区別でみると「住みよいと感じている」は、高坂丘陵地区が8割を超えており、松山地区、唐子地区、高坂地区、野本地区が約7割、大岡地区は60.0%、平野地区は59.6%となっています。

愛着度別でみると、愛着度が高いほど「住みよい」と回答した割合が高く、愛着があるでは63.3%と半数を超えて特に高くなっています。反対に、愛着がないでは「住みにくい」とする割合が41.3%となっています。

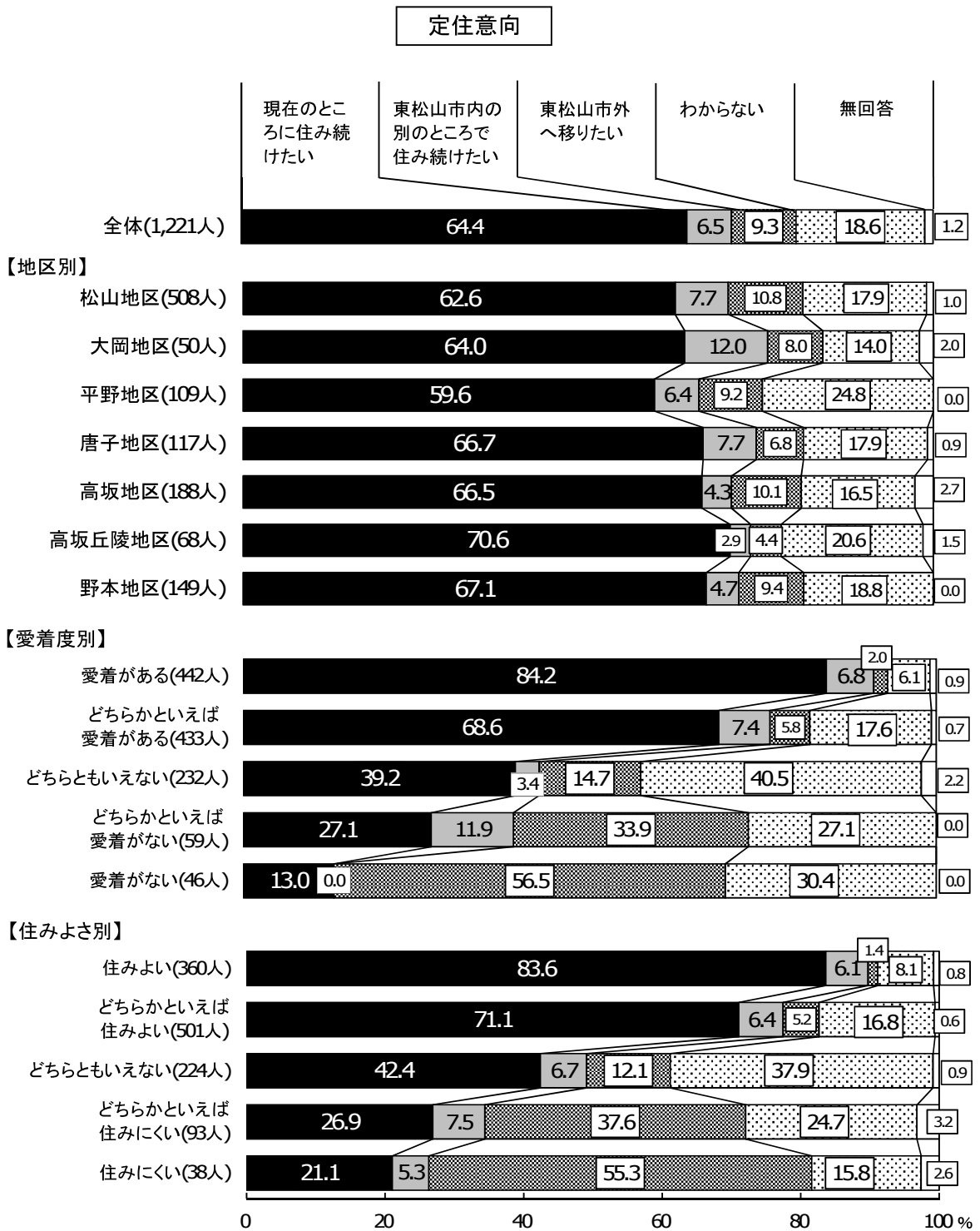
1-3 定住意向

◆定住意向は64.4%◆

問3 あなたは、現在住んでいるところに、これからも住み続けたいですか。1つ選び、番号を○で囲んでください。



全体で見ると「現在のところに住み続けたい」は64.4%と高くなっています。
平成28年度調査と比較すると「東松山市外へ移りたい」が3.2ポイント増加しています。



地区別でみると「現在のところに住み続けたい」は、高坂丘陵地区で70.6%と高くなっています。

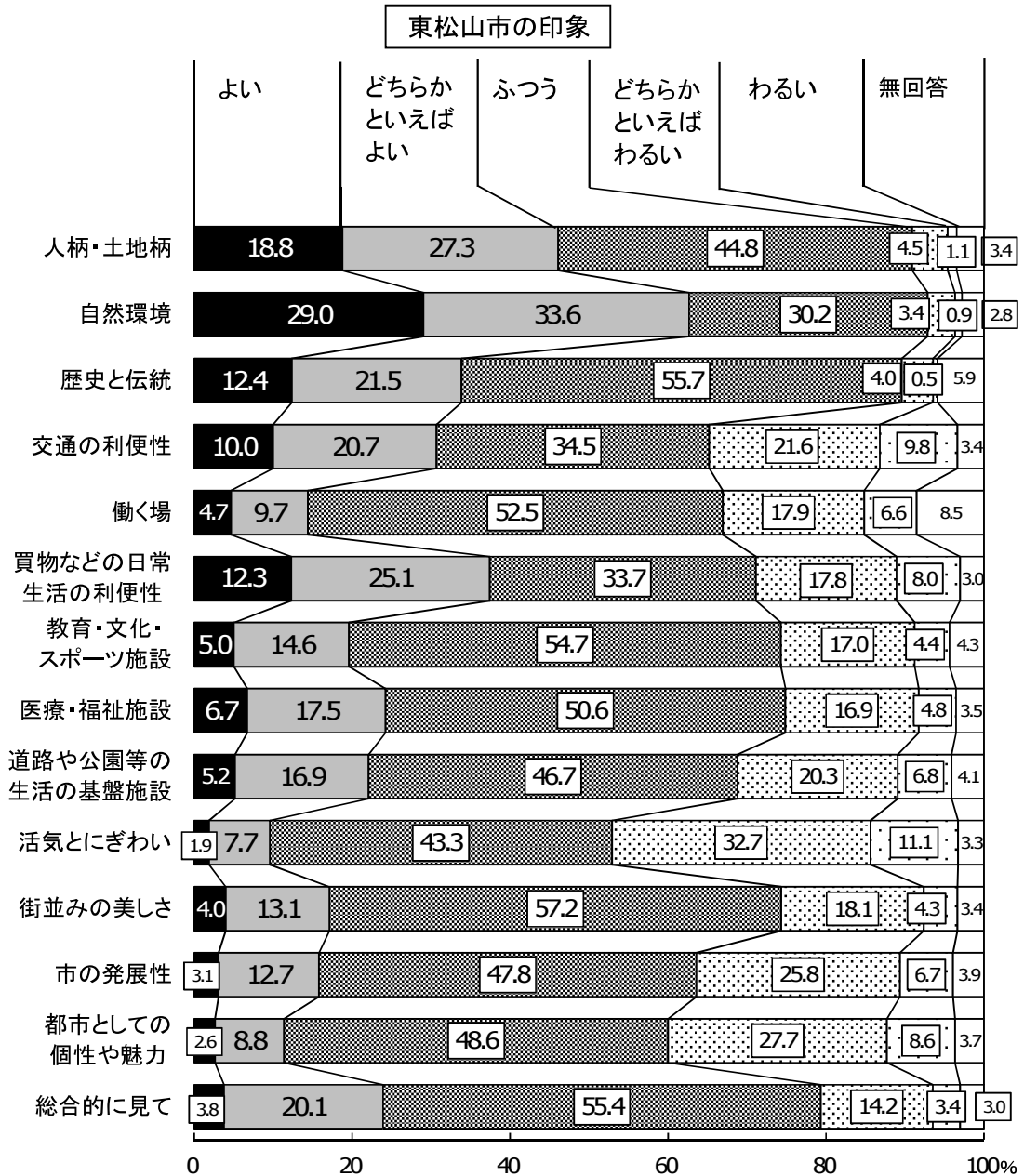
愛着度別でみると、愛着度が高いほど定住意向が高く「現在のところに住み続けたい」は、「愛着がある」では84.2%となっています。

住みよさ別でみると、住みよさが高いほど定住意向も高く「現在のところに住み続けたい」は「住みよい」では83.6%となっています。

1-4 東松山市の印象

◆〈自然環境〉〈人柄・土地柄〉などの評価が高くなっている◆

問4 あなたは、東松山市についてどのように思いますか。次の項目について、それぞれ1つ選び、番号を○で囲んでください。

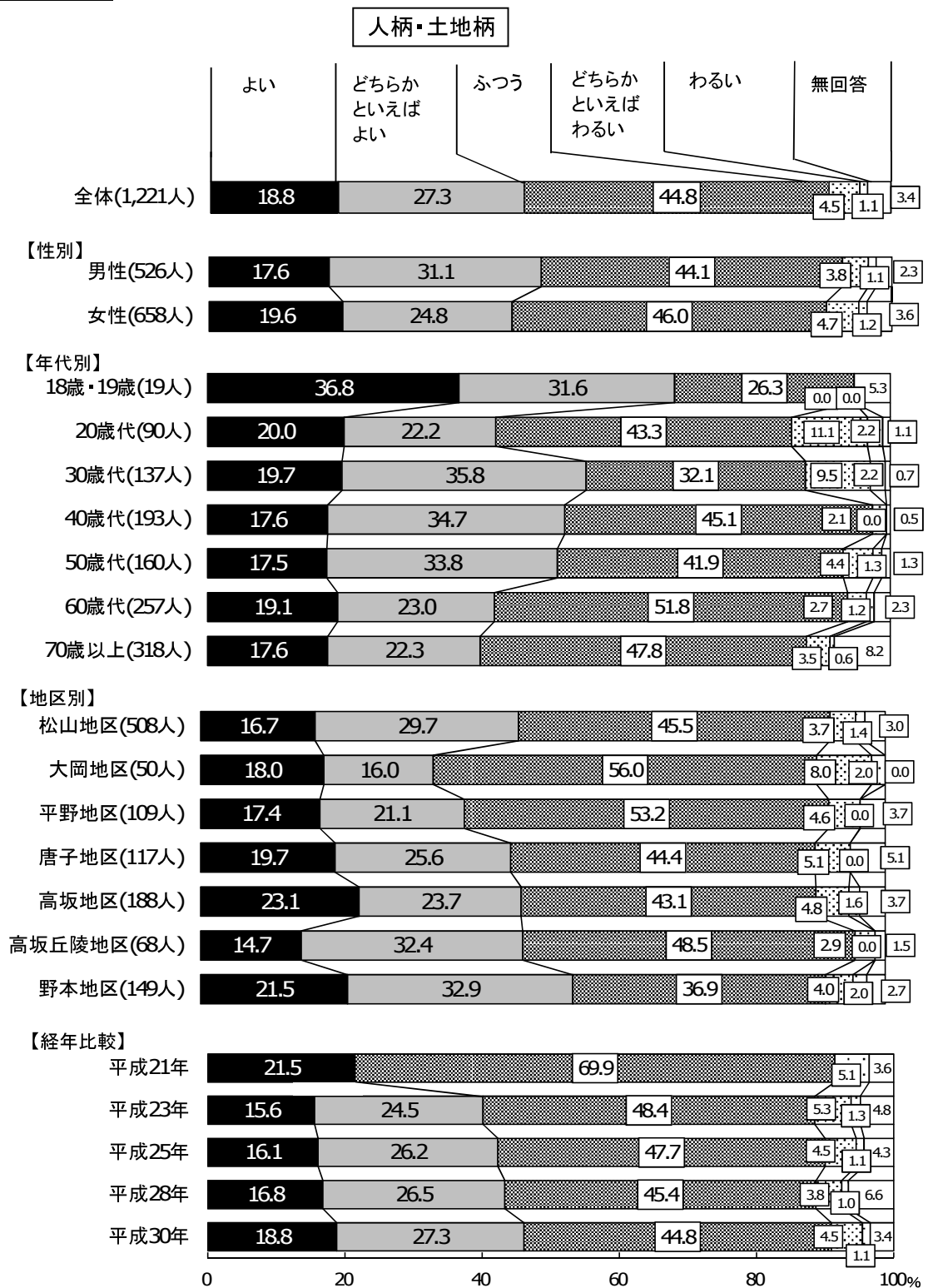


〈全体の概観〉

「よい」と「どちらかといえばよい」を合わせた“よい”が「わるい」と「どちらかといえばわるい」を合わせた“わるい”を上回る項目は〈人柄・土地柄〉〈自然環境〉〈歴史と伝統〉〈買物などの日常生活の利便性〉〈医療・福祉施設〉〈総合的に見て〉の6項目となっており、それ以外の項目では“わるい”が“よい”を上回っています。

人柄・土地柄

◆ “よい” 46.1%、“わるい” 5.6% ◆



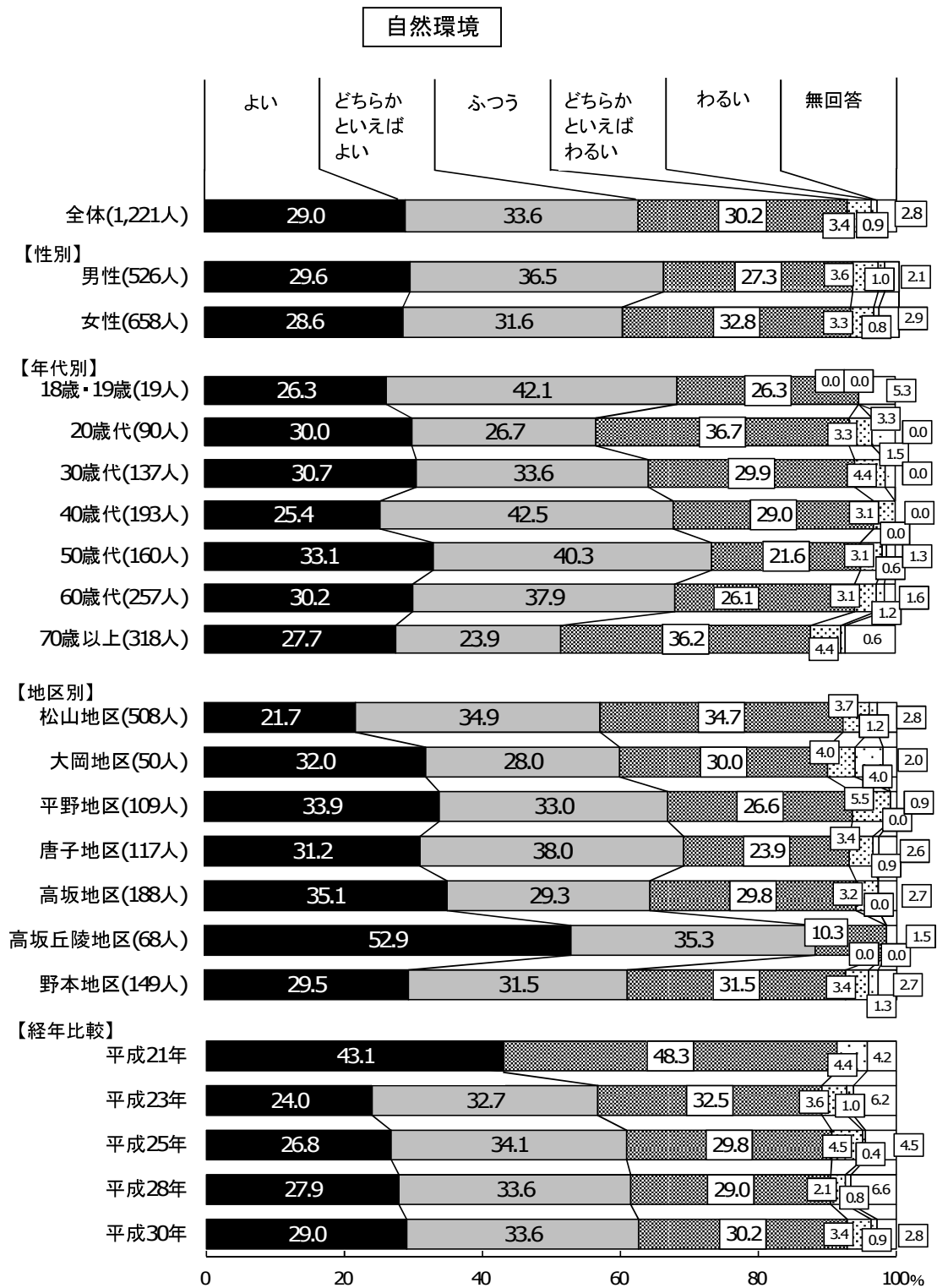
※平成 21 年度までの選択肢：左から「よい」「ふつう」「わるい」。

※平成 21 年度までの調査では「どちらかといえばよい」「どちらかといえばわるい」の項目がないため、参考程度にとどめる必要があります。

全体では“よい” (46.1%)、「ふつう」 (44.8%)、“わるい” (5.6%) となっています。
 年代別では“よい”は18歳・19歳が68.4%と最も高くなっています。
 地区別でみると“よい”は野本地区で54.4%と最も高くなっています。

自然環境

◆ “よい” 62.6%、 “わるい” 4.3% ◆

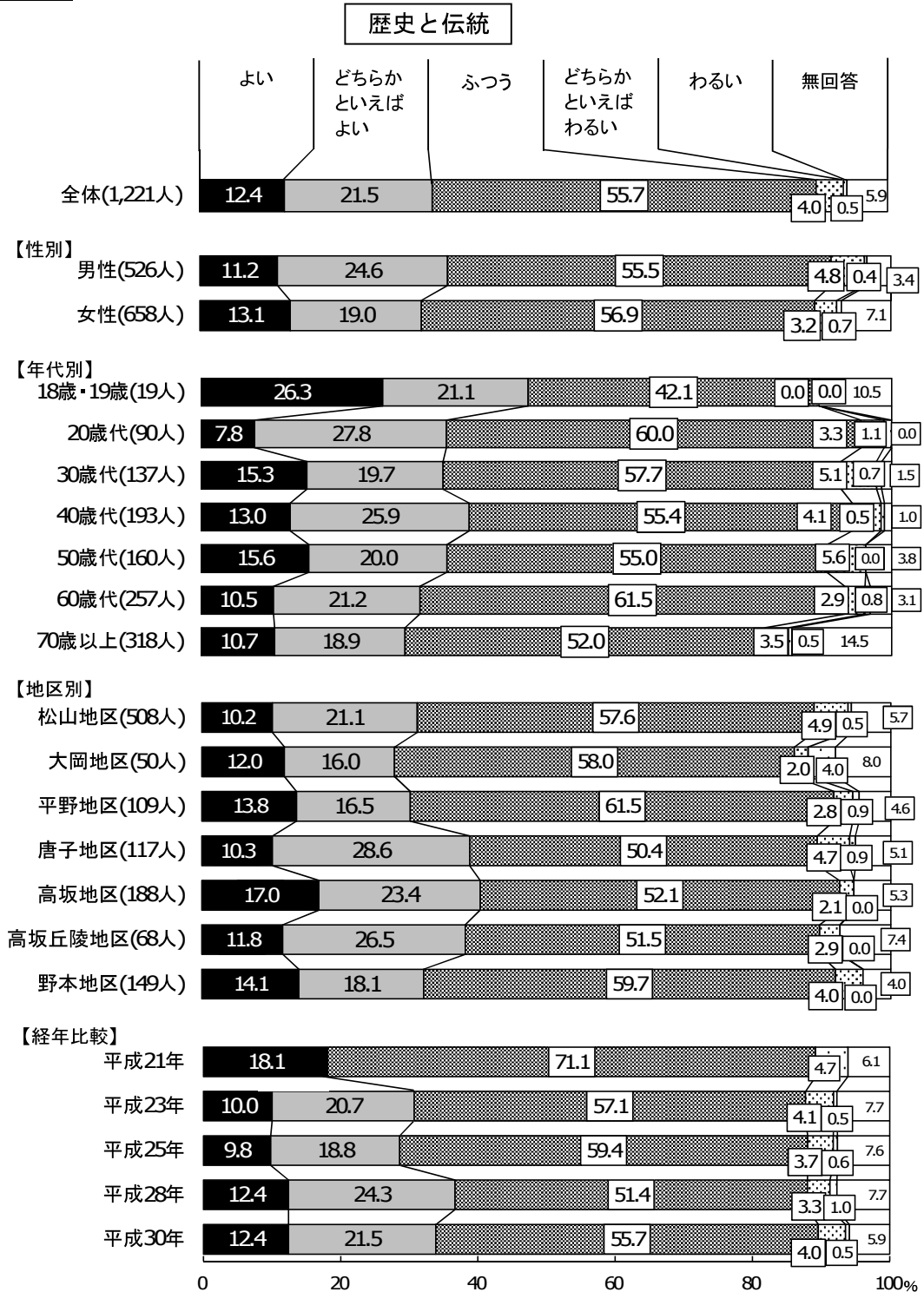


※平成 21 年度までの選択肢：左から「よい」「ふつう」「わるい」。
 ※平成 21 年度までの調査では「どちらかといえばよい」「どちらかといえばわるい」の項目がないため、参考程度にとどめる必要があります。

全体では“よい” (62.6%)、「ふつう」 (30.2%)、“わるい” (4.3%) となっており、平成 28 年度調査と比較すると“よい”が 1.1 ポイント増えています。
 年代別でみると“よい”は 50 歳代で 73.4%と最も高くなっています。
 地区別でみると“よい”は高坂丘陵地区で 88.2%と最も高くなっています。

歴史と伝統

◆ “よい” 33.9%、“わるい” 4.5%◆



※平成 21 年度までの選択肢：左から「よい」「ふつう」「わるい」。

※平成 21 年度までの調査では「どちらかといえばよい」「どちらかといえばわるい」の項目がないため、参考程度にとどめる必要があります。

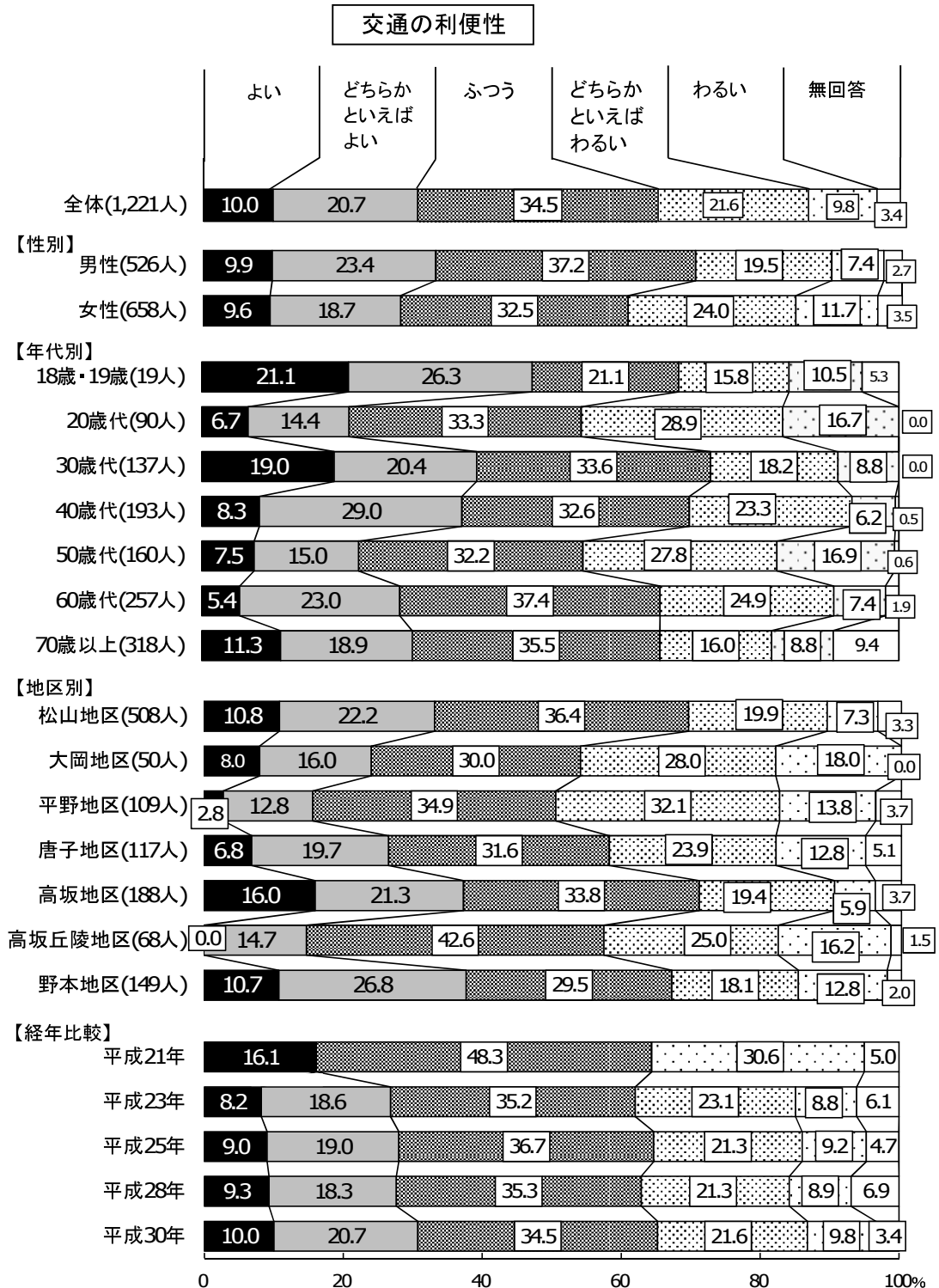
全体では「ふつう」(55.7%)、「よい」(33.9%)、「わるい」(4.5%) となっており、平成 28 年度調査と比較すると“よい”が 2.8 ポイント減少しています。

年代別でみると“よい”は 18 歳・19 歳で 47.4%と最も高くなっています。

地区別でみると“よい”は高坂地区で 40.4%、唐子地区で 38.9%、高坂丘陵地区で 38.3%と高くなっています。

交通の利便性

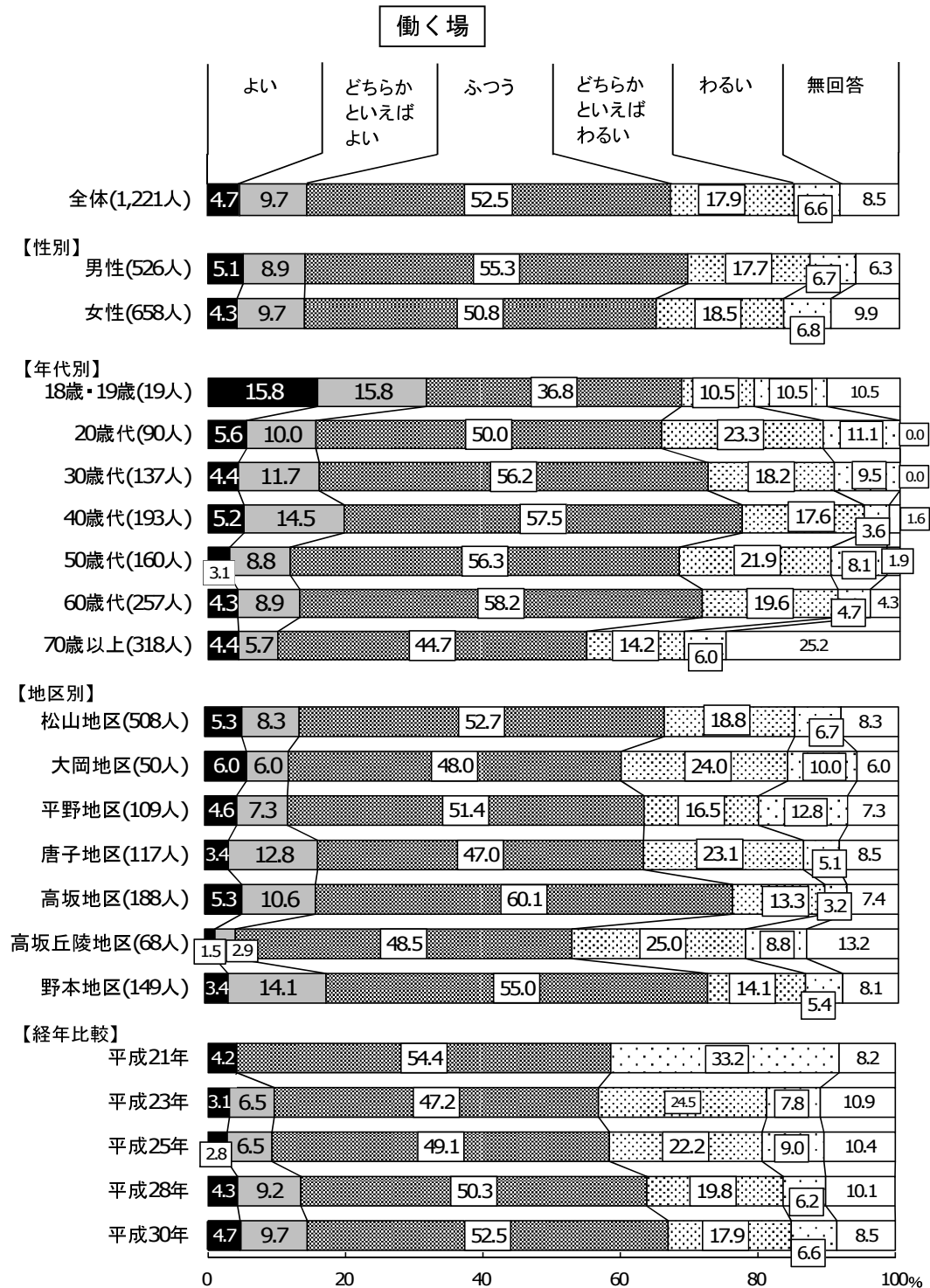
◆ “よい” 30.7%、“わるい” 31.4% ◆



※平成 21 年度までの選択肢：左から「よい」「ふつう」「わるい」。
 ※平成 21 年度までの調査では「どちらかといえばよい」「どちらかといえばわるい」の項目がないため、参考程度にとどめる必要があります。

全体では「ふつう」(34.5%)、「わるい」(31.4%)、「よい」(30.7%)となっており、平成 28 年度調査と比較すると“よい”が 3.1 ポイント増加しています。
 年代別でみると“よい”は 18 歳・19 歳で 47.4%と最も高くなっています。
 地区別でみると“わるい”は大岡地区で 46.0%、平野地区で 45.9%と高くなっています。

働く場 ◆ “よい” 14.4%、“わるい” 24.5%◆

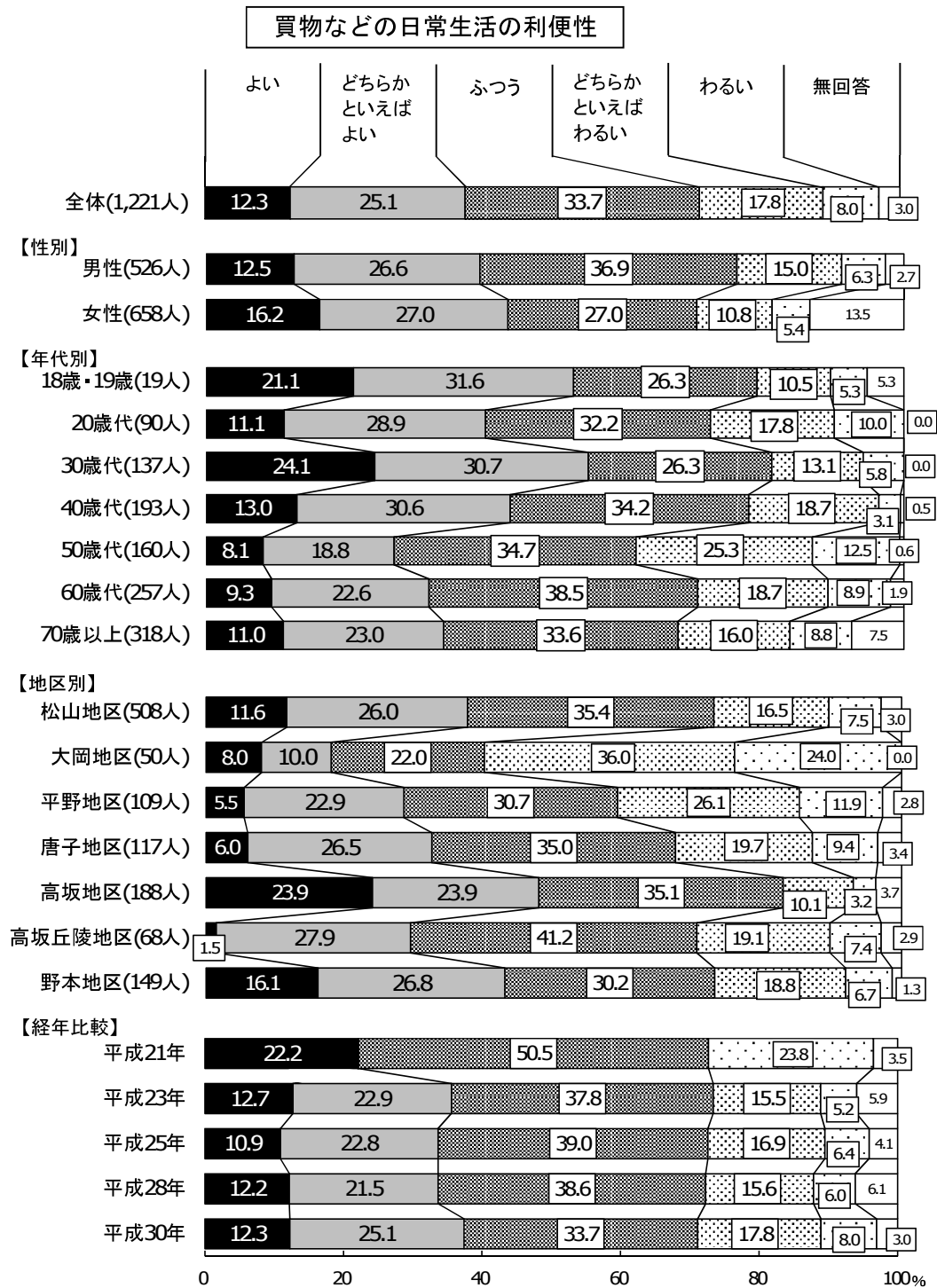


※平成21年度までの選択肢：左から「よい」「ふつう」「わるい」。
 ※平成21年度までの調査では「どちらかといえばよい」「どちらかといえばわるい」の項目がないため、参考程度にとどめる必要があります。

全体では「ふつう」(52.5%)、「わるい」(24.5%)、「よい」(14.4%)、となっており、平成28年度調査と比較すると「よい」が0.9ポイント増加しています。
 年代別でみると「わるい」は20歳代で34.4%と高くなっています。
 地区別でみると「わるい」は大岡地区で34.0%と最も高くなっています。

買物などの日常生活の利便性

◆ “よい” 37.4%、“わるい” 25.8% ◆



※平成 21 年度までの選択肢：左から「よい」「ふつう」「わるい」。

※平成 21 年度までの調査では「どちらかといえばよい」「どちらかといえばわるい」の項目がないため、参考程度にとどめる必要があります。

全体では“よい” (37.4%)、「ふつう」 (33.7%)、「わるい」 (25.8%) となっており、平成 28 年度調査と比較すると“よい” が 3.7 ポイント増加しています。

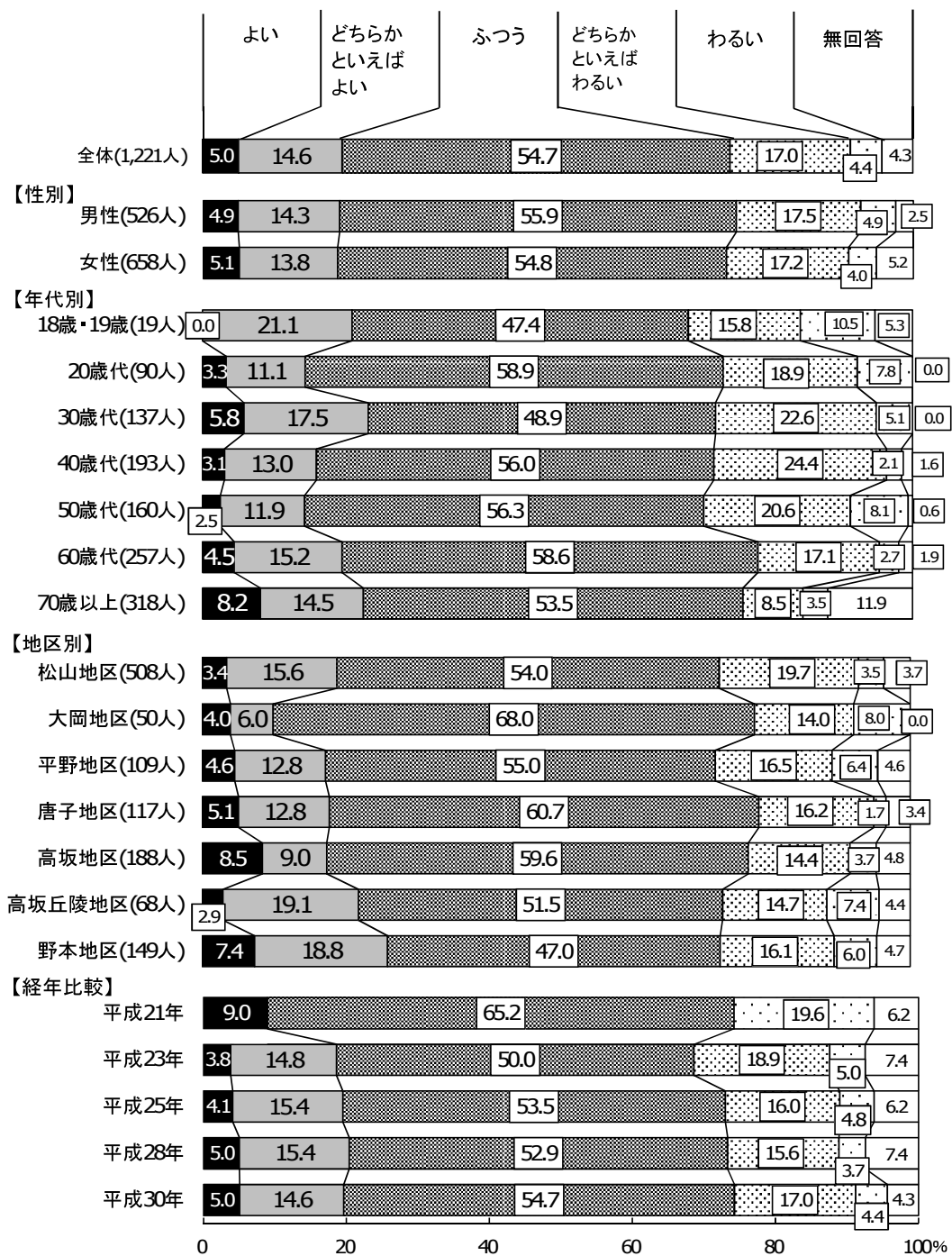
年代別でみると“よい” は 30 歳代で 54.8% と高くなっています。

地区別でみると“よい” は高坂地区で 47.8% と高く、“わるい” は大岡地区で 60.0% と最も高くなっています。

教育・文化・スポーツ施設

◆ “よい” 19.6%、“わるい” 21.4%◆

教育・文化・スポーツ施設



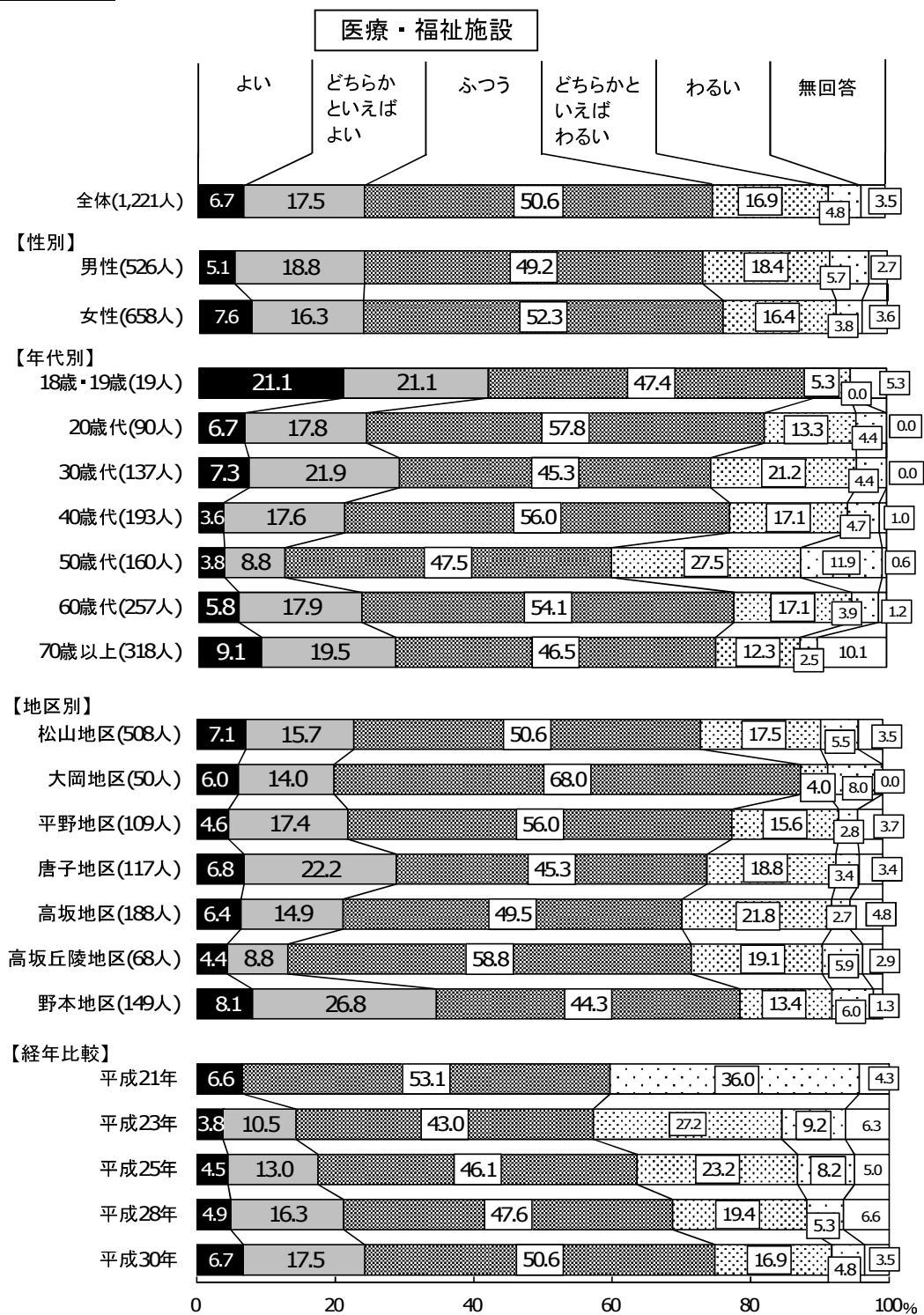
※平成 21 年度までの選択肢：左から「よい」「ふつう」「わるい」。

※平成 21 年度までの調査では「どちらかといえばよい」「どちらかといえばわるい」の項目がないため、参考程度にとどめる必要があります。

全体では「ふつう」(54.7%)、「わるい」(21.4%)、「よい」(19.6%)となっています。
 年代別でみると“よい”は30歳代で23.3%、70歳以上で22.7%と高くなっています。
 地区別でみると“わるい”は松山地区で23.2%、平野地区で22.9%、高坂丘陵地区、野本地区で22.1%とやや高くなっています。

医療・福祉施設

◆ “よい” 24.2%、“わるい” 21.7% ◆



※平成21年度までの選択肢：左から「よい」「ふつう」「わるい」。
 ※平成21年度までの調査では「どちらかといえばよい」「どちらかといえばわるい」の項目がないため、参考程度にとどめる必要があります。

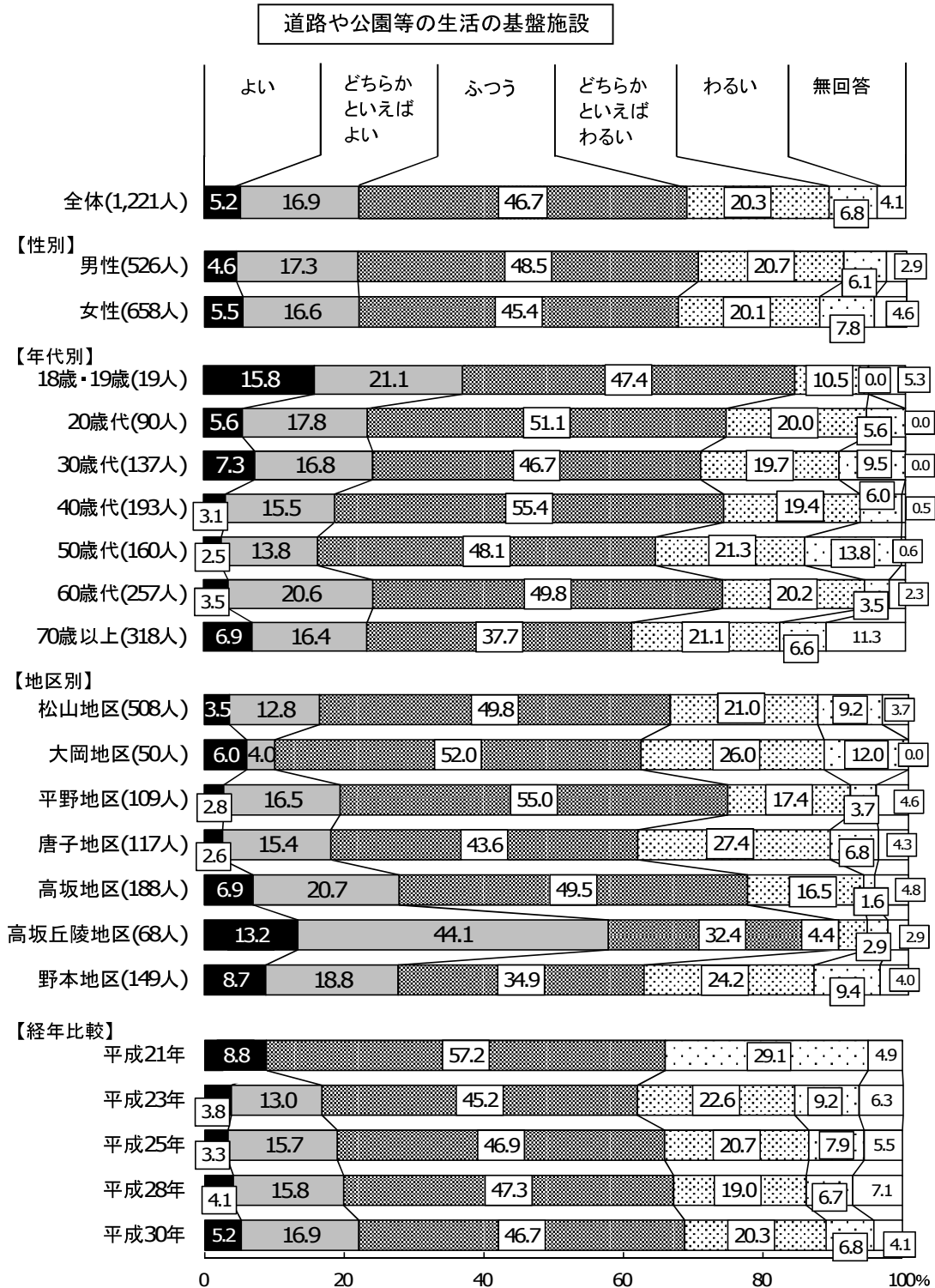
全体では「ふつう」(50.6%)、「よい」(24.2%)、「わるい」(21.7%)となっており、平成28年度調査と比較すると「よい」が3.0ポイント増加しています。

年代別でみると「わるい」は50歳代で39.4%と最も高くなっています。

地区別でみると「わるい」は高坂丘陵地区で25.0%、高坂地区で24.5%と高くなっています。

道路や公園等の生活の基盤施設

◆ “よい” 22.1%、 “わるい” 27.1% ◆



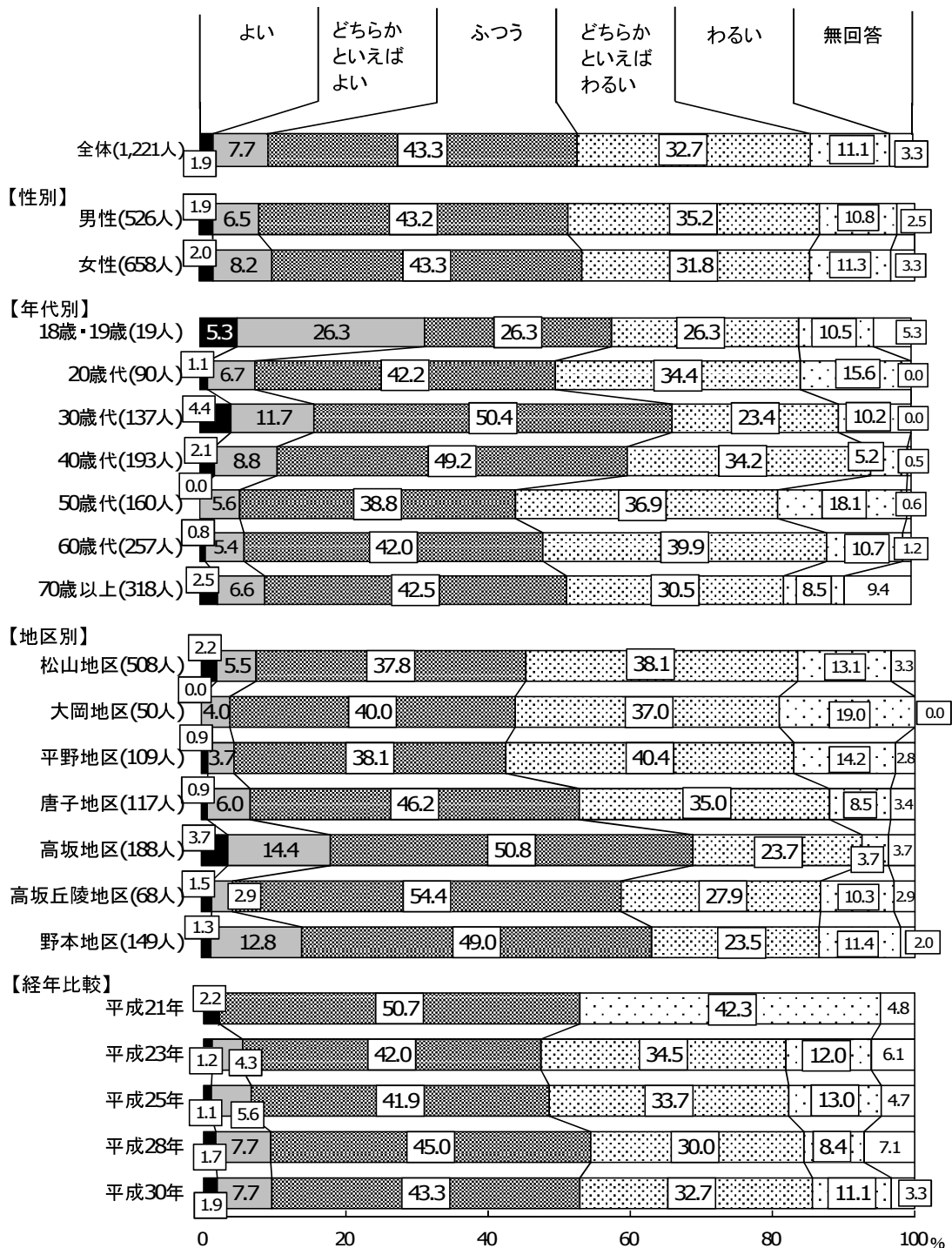
※平成 21 年度までの選択肢：左から「よい」「ふつう」「わるい」。
 ※平成 21 年度までの調査では「どちらかといえばよい」「どちらかといえばわるい」の項目がないため、参考程度にとどめる必要があります。

全体では「ふつう」(46.7%)、「わるい」(27.1%)、「よい」(22.1%)となっています。
 年代別でみると「わるい」は50歳代の35.1%が最も高くなっています。
 地区別でみると「よい」は高坂丘陵地区で57.3%と群を抜いて高く、「わるい」は大岡地区で38.0%、唐子地区で34.2%、野本地区で33.6%と高くなっています。

活気とにぎわい

◆ “よい” 9.6%、“わるい” 43.8% ◆

活気とにぎわい

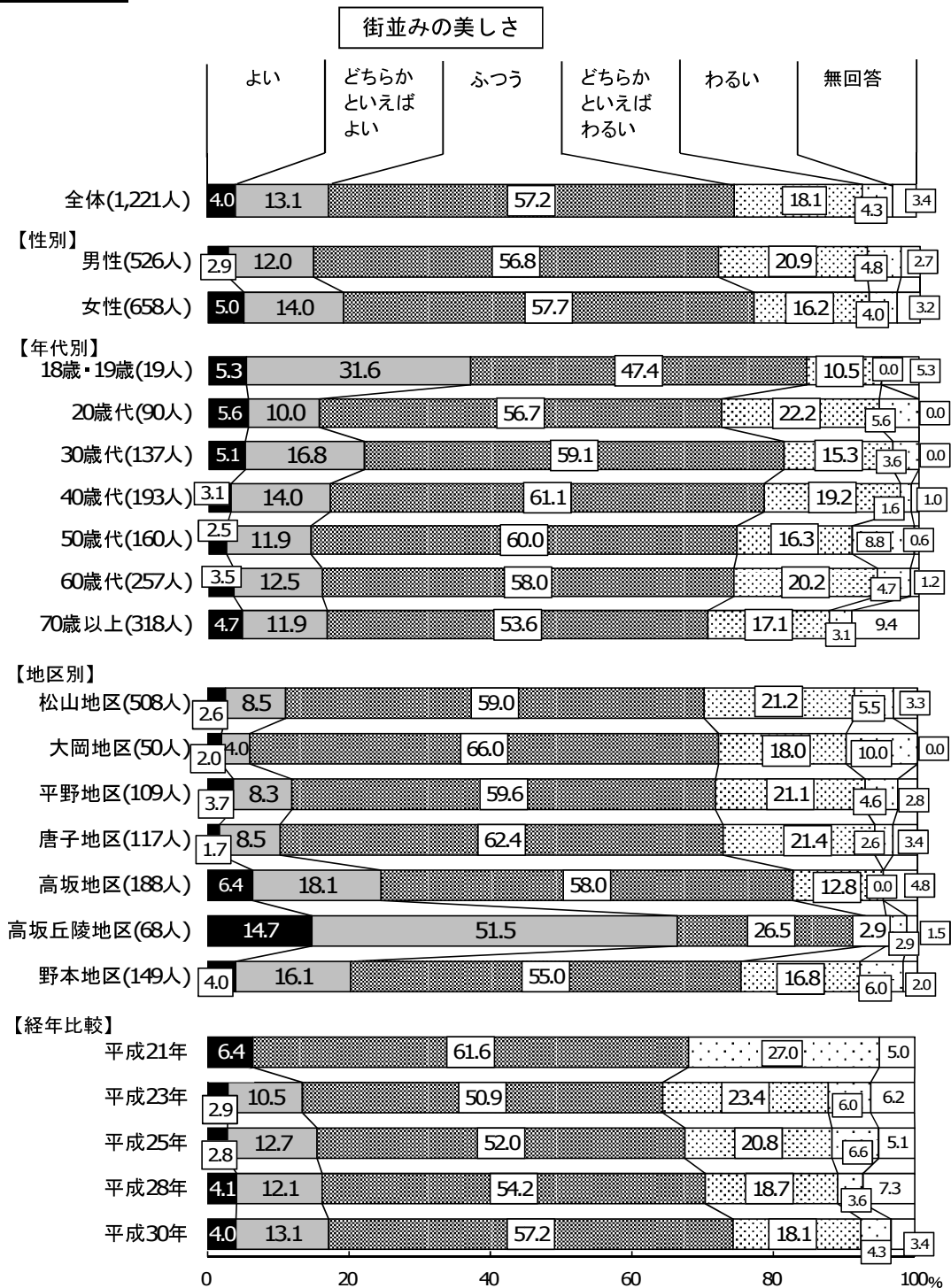


※平成 21 年度までの選択肢：左から「よい」「ふつう」「わるい」。
 ※平成 21 年度までの調査では「どちらかといえばよい」「どちらかといえばわるい」の項目がないため、参考程度にとどめる必要があります。

全体では“わるい”（43.8%）、「ふつう」（43.3%），“よい”（9.6%）となっており、平成 28 年度調査と比較すると、“わるい”が 5.4 ポイント増加しています。
 年代別でみると“わるい”は 20 歳代、50 歳代、60 歳代で 5 割以上と高くなっています。
 地区別でみると“わるい”は松山地区、大岡地区、平野地区で 5 割を上回っています。

街並みの美しさ

◆ “よい” 17.1%、“わるい” 22.4%◆



※平成 21 年度までの選択肢：左から「よい」「ふつう」「わるい」。

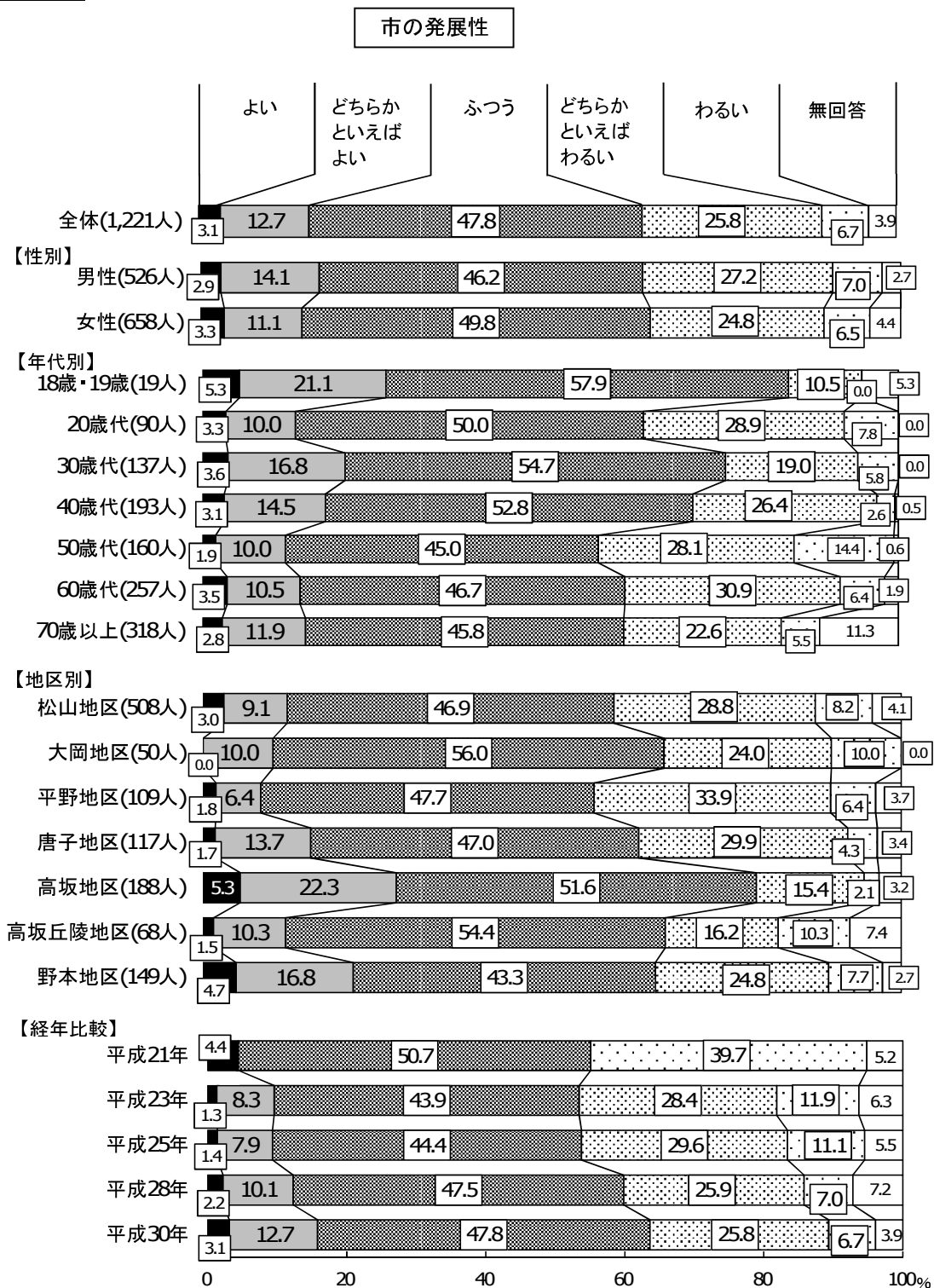
※平成 21 年度までの調査では「どちらかといえばよい」「どちらかといえばわるい」の項目がないため、参考程度にとどめる必要があります。

全体では「ふつう」(57.2%)、「わるい」(22.4%)、「よい」(17.1%)となっています。年代別でみると「よい」は18歳・19歳で36.9%と高くなっています。

地区別でみると「よい」は高坂丘陵地区で66.2%と群を抜いて高くなっています。大岡地区では「よい」は6.0%にとどまっています。

市の発展性

◆ “よい” 15.8%、“わるい” 32.5% ◆



※平成 21 年度までの選択肢：左から「よい」「ふつう」「わるい」。

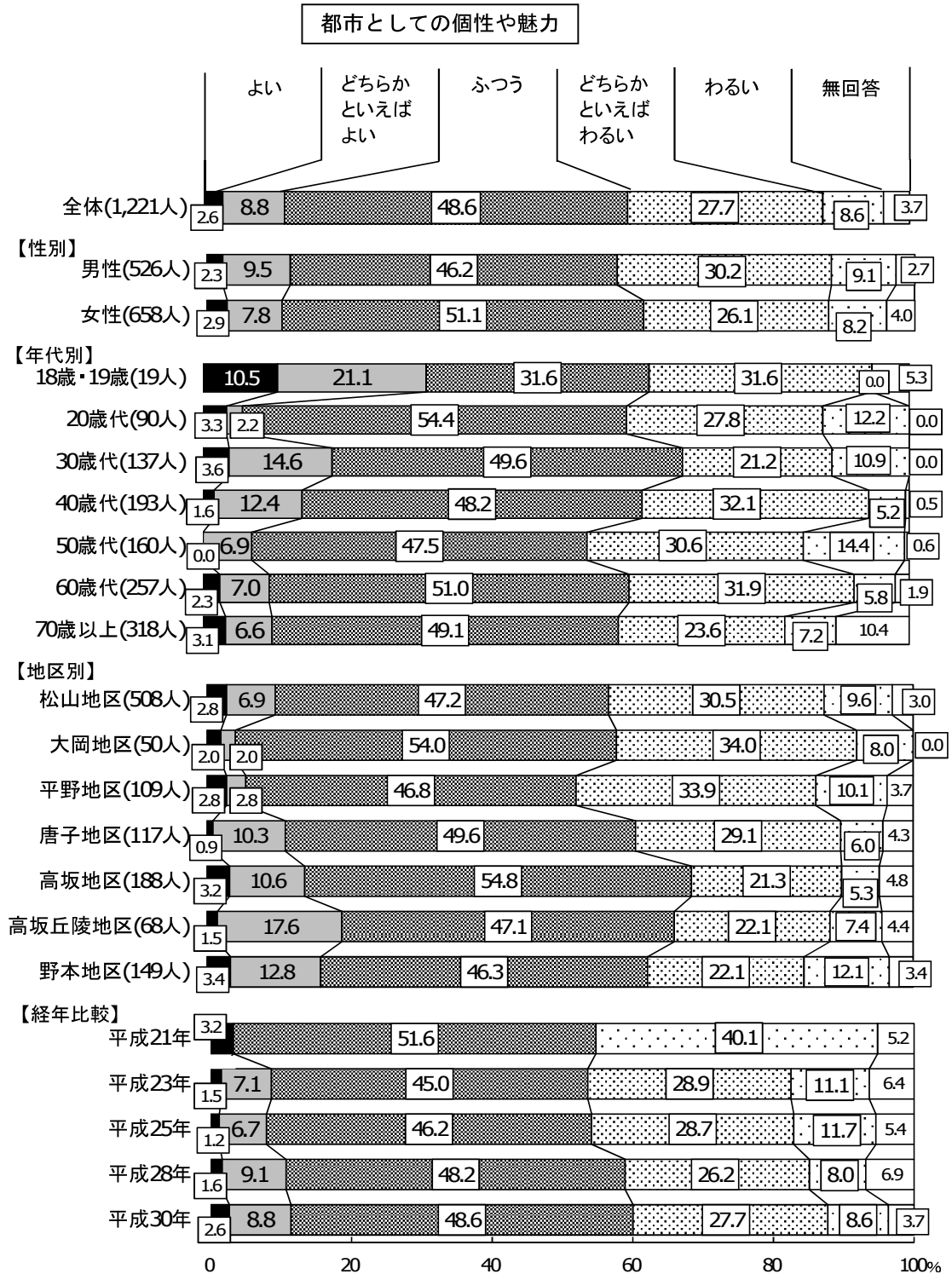
※平成 21 年度までの調査では「どちらかといえばよい」「どちらかといえばわるい」の項目がないため、参考程度にとどめる必要があります。

全体では「ふつう」(47.8%)、「わるい」(32.5%)、「よい」(15.8%)となっています。
年代別でみると“よい”は18歳・19歳で26.4%とやや高くなっています。

地区別でみると“よい”は高坂地区で27.6%と最も高くなっています。一方“わるい”は平野地区で40.3%、松山地区で37.0%と高くなっています。

都市としての個性や魅力

◆ “よい” 11.4%、“わるい” 36.3%◆



※平成 21 年度までの選択肢：左から「よい」「ふつう」「わるい」。

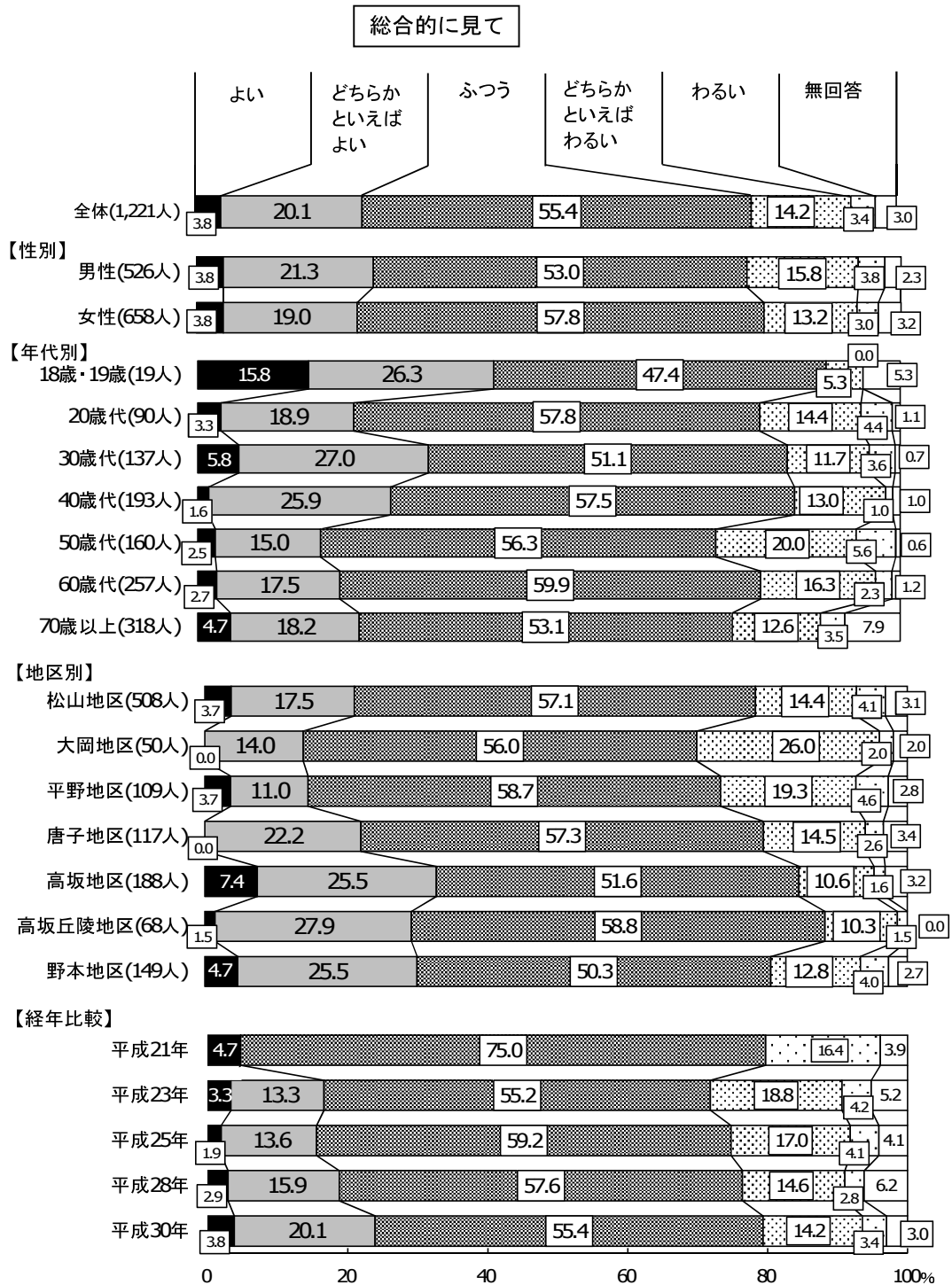
※平成 21 年度までの調査では「どちらかといえばよい」「どちらかといえばわるい」の項目がないため、参考程度にとどめる必要があります。

全体では「ふつう」(48.6%)、「わるい」(36.3%)、「よい」(11.4%) となっています。
年代別でみると「わるい」は 50 歳代で 45.0% と最も高くなっています。

地区別でみると「わるい」が「よい」を各地区で上回り、平野地区では「わるい」が 44.0% と高くなっています。

総合的に見て

◆ “よい” 23.9%、“わるい” 17.6% ◆



※平成 21 年度までの選択肢：左から「よい」「ふつう」「わるい」。

※平成 21 年度までの調査では「どちらかといえばよい」「どちらかといえばわるい」の項目がないため、参考程度にとどめる必要があります。

全体では「ふつう」(55.4%)、「よい」(23.9%)、「わるい」(17.6%) となっており、平成 28 年度調査と比較すると、「よい」が 5.1 ポイント増加しています。

年代別でみると「よい」は 18 歳・19 歳で 42.1%、30 歳代で 32.8% と高くなっています。

地区別でみると「よい」は高坂地区で 32.9% と最も高くなっています。一方「わるい」は大岡地区で 28.0% と高くなっています。